

鋼橋技術研究会
防錆設計技術研究部会

昭和62年度 研究成果報告書

昭和63年3月

まえがき

昭和62年度 部会は、①塗装橋梁の防錆設計 ②耐候性鋼材橋梁（裸使用）の防錆設計 ③亜鉛めっき橋梁の防錆設計の3つのワーキンググループに分けて活動して参りましたが、ここに一応の成果がまとまりましたので報告致します。塗装橋梁は塗装作業を主体に塗装しにくい構造又は、錆の出やすい構造例に対し改善方法又は、改善事例をアンケート方式で集結したものをまとめ、耐候性鋼材橋梁は使用環境の制限はあるものの建設実績も年々増加してきており、これ等の実績の現状と構造ディテール等についてアンケート方式で集結しまとめ、同時に各発注機関の規準の比較を行った。亜鉛めっき橋梁は熔融亜鉛めっきの概要とめっき橋梁の設計施工上の問題点について記述したものである。

各ワーキンググループとも十分な時間がなかったためか内容的には不備のところがありますが、本年度の研究成果として報告するものであります。